

いのちとくらしをまもる  
防災減災

海の「もしも」は118番

令和2年3月24日

長崎地方気象台

長崎海上保安部

## 離島における地域防災に一層貢献するため 気象台と海上保安部で協定を締結します

長崎地方気象台と長崎海上保安部は、離島での災害発生時に自治体等への支援を迅速に行うため、被災地への職員の輸送等に係る協定を締結し、調印式を行います。

近年、豪雨や台風等により全国で甚大な災害が発生している中、長崎県においても2年連続で大雨特別警報が発表されています。その際、気象台と海上保安部は、長崎県災害警戒本部等へ職員を派遣するなど、関係機関と連携して自治体支援等の対応を行っているところです。

被災地では、自治体や救助部隊等が、住民支援・救助活動などを、安全かつ適切に行うため、気象台職員による現場での正確な気象予報を含む防災情報の随時提供が求められます。離島においても、迅速に気象台職員を派遣する必要がありますが、離島での災害発生時には本土との交通や情報が遮断され、派遣が困難となるおそれがあります。

このため、気象台と海上保安部との間で、巡視船艇による離島被災地への気象台職員及び資機材の輸送等に関する協議を進め、協定を締結することになりました。

この協定の調印式を次の日程で行いますのでお知らせします。

1. 日時 : 令和2年3月27日(金) 13:30~
2. 場所 : 長崎地方気象台 2階記者会見室
3. 取材 : 公開(カメラ撮りは冒頭から可能で、質疑応答の時間を設けます)
4. その他 : 長崎県危機管理監同席予定

問い合わせ先: 長崎地方気象台 森、藤井 (電話 095-811-4862 FAX 095-829-3242)

長崎海上保安部 藤田 (電話 095-827-5134 FAX 095-822-0673)